

「大学生が教えるプログラミング教室」を開催



10月2日～3日の2日間、「大学生が教えるプログラミング教室」を宮崎市教育委員会との共催で開催。「まちなかキャンパス」を会場に、午前と午後の入替え制で実施し、総勢約60名の小学生が参加。当日は、教育学部の選択科目「プログラミング教育」（担当 教育協働開発センター准教授 小林博典）を受講した教育学部3、4年生の有志、計11名が講師を務めた。

児童のプログラミング的思考を育むことを目的とした本イベントでは、小学校理科の授業実践に汎用性が高い教材（MESH）を活用。モデル開発には、小学校理科専科の指導教諭・主幹教諭から指導・助言を得た。参加者に好評だったことに加え、学生らも「教える側」としての学びにつながったこともあり、11月の追加開催（11/14）が決定した。